

令和6年度 第2回 大阪府立大阪わかば高等学校学校運営協議会議事録

校名	大阪府立大阪わかば高等学校
校長名	大西 俊猛

開催日時	令和6年11月29日（金） 15:30 ～ 17:00
開催場所	大阪府立大阪わかば高等学校 会議室
出席者（委員）	小笠原 忠承（会長）、山畑 和弘（副会長）、末 廣行（委員）
出席者（学校）	大西 俊猛（校長）、野地 千晶（事務長）、渡辺 創（教頭）、ミンハス 千春（首席）、
協議資料	・ 令和6年度 学校教育自己診断

議題等（次第順）

- (1) 校長挨拶
- (2) 資料確認
- (3) 協議・報告
 - ・ 大阪わかば高校の本年度の取組みについて
 - ・ 令和6年度 学校経営計画に基づく本年度の取組みについて
- (4) 校長謝辞

協議内容・承認事項等（意見の概要）

○大阪わかば高校の本年度の取組について（報告：進路指導部長より）

- ・ 卒業生は過去2年のみ。50%が進学、40%が就職、10%がその他。
- ・ 具体的な進路指導は卒業年次のみ。それ以外の学年については生徒の自主的な行動を促す。（インターンシップ・オープンキャンパスなど）1年次からの積み重ねの指導はできていない。
- ・ 就職希望者は毎週水曜日7・8限の時間帯に指導を行う。進学希望者は個別対応となる。
- ・ 多文化生に関しては、就職希望者は2年次にインターンシップ講座を取らせ、3年次の指導につなげる。進学希望者は多言語入試を生かして（英語入試が主）大学や短大に進学する。1年次よりの積み重ねの指導ができています。
- ・ キャリアカウンセラー2名の方に来ていただいているので、より専門的機関につなげてもらい、進路指導を行ってほしい。
- ・ 進路選択は家庭環境に左右される（影響をうける）。

○令和6年度 学校経営計画に基づく本年度の取り組みについて（校長より）

- ・ 就職の結果は11月現在ほぼ出ているが、進学結果はこれからになる。
- ・ 後期行事についての概要（カルチャーフェスティバル・校外学習）
- ・ 特色ある授業について（服飾手芸・SST・デートDV）、バドミントン部について
- ・ 令和7年度オンライン出願について

⇒ オンライン出願をすることにより替え玉受験などの心配はないのか（今後、オンライン受験への可能性も示唆）

○令和6年度学校教育自己診断について（教頭より）

⇒ 質問項目については異議なし

○全体を通しての委員からの意見・質問

- ・ 大阪わかば高校は先進的な取り組みをどんどん取り入れている。授業も含めて今後、色々なことを取り入れてほしい。
- ・ 多文化生が町会の敬老の日のイベントに来てくれ、民族ダンスを披露してくれた。大変ありがたい。
- ・ SST「アサーション」の考え方が非常に重要だと思う。卒業してからもこれは生かされていくと思う。まだ新しい学校なので、今後さらに成長（教師も含めて）していくはず。

・卒業式での送辞答辞を聞いていても、生徒たちの成長が垣間見える。先生たちが普段どれだけ関わっているのかもよく分かる。

次回の会議日程	
日 時	令和7年2月下旬—3月上旬 15:30～（予定）
会 場	大阪府立大阪わかば高等学校 会議室